

令和3年度 今治育成園指定管理者モニタリング結果

施設名	今治育成園
所在地	今治市町谷甲746番地
指定管理者	<p>名称 社会福祉法人今治福祉施設協会</p> <p>代表者 理事長 胡井 裕志</p> <p>住所 今治市南宝来町一丁目9番地8</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理業務の課題ごとに、指定管理者による自己評価及び市による評価結果を取りまとめました。</p>
担当部課(問合せ先)	<p>健康福祉部 障がい福祉課</p> <p>TEL : 0898-36-1527</p> <p>E-mail : syougai Fukus@imabari-city.jp</p>

評価内容

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
総則	A	法令を遵守し施設の適正な管理運営に努めました。	A	職員は、施設の設置目的や管理運営方針を理解して運営できています。また、保護者にも運営方針を説明し、理解を得ています。
利用状況	A	入所者は定員50名に満たされており、短期入所・レスパイトにつきましては、平常時の定員4名、特殊な事情のある場合の緊急時の定員4名とし、当施設が止むを得ない事情のため受入が困難な場合を除き、可能な限り受け入れに努めました。販売収入については、施設、地域等の行事の中止に伴い減収となっております。	B	入所者は定員に満たない時期があり、短期入所とレスパイトは新型コロナウイルス感染症を考慮し受入停止時期があったものの、延利用人数は、昨年度を上回っています。入所者の安全安心を第一に考えた対応の結果となっております。
事業収支	A	社会福祉法人今治福祉施設協会の経理規程等に基づき適正な経理業務を実施しております。	A	前年度よりも収支合計が減少していますが、適切に経理事務が行われております。引き続き健全な経営をお願いします。
管理運営体制	A	組織体制・職員研修等、適正な運営が遂行されるように努めました。	A	適度な研修の実施により職員の質の向上に努められています。また、人員の配置基準は満たしており、職員間の情報共有も図られています。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
管理運営業務	A	今治市との協議・連携により、仕様書等で定められた管理業務を今治育成園職員自らが実施し、職員が直接関与することが困難な業務につきましては、適正に業者選定、業務の委託を行い、適切な管理に努めました。	A	管理業務について、仕様書に定められた基準に沿って、適切に実施されています。当該施設は、24時間365日運営されていますので、衛生面・安全面など常に配慮が必要ですので、引き続きよろしく申し上げます。
利用業務	A	利用指導資料作成、利用料減免、利用促進業務、誘致活動業務につきましては、当施設にとって馴染まないものとして自己評価の対象外とさせていただいております。利用者並びに当施設に関与される方々に、職員が親切丁寧な対応を行うよう努めました。	A	今年度は大きなイベントが実施できなかったことからマスコミ等を活用した広域的な情報発信ができていませんが、利用者家族への情報提供及び現況報告が頻繁に行われており、また、パンフレットやチラシ等により関連施設や地域等への周知に取り組んでいます。
その他業務	A	事故及び災害発生時の対応について、リスクマネジメント委員会を月1回実施し、職員協議の上で十分な対応を行うよう努めました。省エネルギー対策につきましては、日頃の活動におきましても、ごみの分別や資源のリサイクルに積極的に取り組みました。喫煙対策では、指定喫煙場所を当施設の建物外に設置し、分煙化を図りました。個人情報保護に関しましては、社会福祉法人今治福祉施設協会によります個人情報取り扱いに関する研修や職員より個別に誓約書を徴集し、適正な個人情報管理を徹底しております。利用時間等につきましては、利用者ニーズに配慮し、柔軟に対応できるよう努めました。	A	事故・災害等のマニュアルは、整備され、職員間で共有されており、避難訓練は2か月に1回実施されています。また、消火器や通報機器の訓練もされています。 また、駐車場の安全管理や外での喫煙の徹底なども図られていますので、引き続き利用者の安全対策の実施をお願いします。
修繕業務	B	修繕業務に関しては、可能な限りすみやかに対応し、長期使用ができるように努めました。	B	適切に修繕を行っています。施設の老朽化や利用者の高齢化により、利用者の安全性・利便性に合わなくなっている部分がありますので、日々の点検等でも注意してください。
備品管理業務	B	備品管理業務については、適切に実施されるように努めました。	B	施設の老朽化に伴う買い替えや職員用の事務用品等の購入がなされています。今後も計画的な購入・買い替えをお願いします。
行政財産の目的外使用許可手続業務	A	利用者の利便性の向上のため、飲料水の自動販売機を設置し、市場価格と同額で販売しました。収入については、施設の管理運営費に充当しました。	A	利用者の利便性に寄与するため、飲料用の自動販売機が設置されています。目的外使用許可申請の手続きも適切に行われています。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
自主事業	A	自主事業につきましては、例年であれば地域に根ざし、利用者並びに家族、地域住民、関連団体各位、職員が連携して創意工夫のもとで実施されております。今年度は感染症拡大に伴い多くの行事が中止となりました。今後は、感染症対策に努めながら、出来る限り当施設の諸活動によりまして、広く地域・一般の方々への普及啓蒙を行い、障害者福祉の向上に寄与すべく努めて参ります。	B	例年行われている当該自主事業は、地域に根ざし、利用者並びに家族、地域住民、関連団体各位、職員が連携して実施される施設の設置目的等にも合致した事業ですが、新型コロナウイルス感染症の影響も2年目であり、今後はそういう事態も想定したうえでの事業の検討をお願いします。
地域団体との連携	A	富田地区コミュニティ推進会をはじめとして、富田福里会、草の根ふれあい会等の関係諸団体と密接に連携し、感染症対策のために地域交流行事などは中止となりましたが、住民の皆様と共に、情報を共有し、ふれあいのまちづくり事業推進、障害者への理解を深めるなど地域に根ざし、地域に開かれ、地域に愛される施設づくりに邁進して参りました。	B	今年度は交流行事の中止により、交流機会の十分な確保になっていませんが、これまでの積み重ねにより地域とのつながりは保たれ、十分な情報共有等はできておりますので、今後も地域に愛される施設運営を心がけてください。
利用者アンケート	A	アンケートの実施にあたっては今治市と協議し、結果・分析等は適正に処理しております。	A	今年度の回答率は工夫を重ねたことにより50%を超え、満足度も高い回答となっております。新型コロナウイルス感染症の影響で施設内に入れなかったことから利用者の家族が答えづらい設問が設定されておりましたので、次回は検討をお願いします。
事故・苦情	A	当該利用者の事故や苦情に対し、意見が述べやすい環境整備に努め、適切な対応や記録・分析を行い、有効な対策が講じられるような組織づくりに努めました。	A	今年度も苦情は発生していません。事故に関してはきちんと報告もされており、しっかり対応できています。これからも利用者の動向には注意をお願いします。
指定管理者の経営状態			貸借対照表等については、法令及び定款に従い、適正に作成されていると認められました。指定管理者の経営状況については、財務諸表から割り出した経営分析指標において、特に気になる数値はなく、指定施設の管理を安定して行う物的能力を有していると認められました。	

## 総合コメント(市)

今治育成園では、施設入所(生活介護)、短期入所、日中一時支援の3つの事業を展開しており、短期入所、日中一時支援においては、新型コロナウイルス感染症の影響で一時受け入れを中止している時期があるものの、それぞれ順調に運営されています。特に施設入所者においては、ほぼ定員を満たしており、待機者もいる状況です。当施設は、地域との連携が強く、また地域の理解も深く、イベント時には大勢の地域住民が訪れます。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により中止を余儀なくされましたが、地域福祉祭り、観月会の2つの大きなイベントについては共催という形で例年実施されており、毎年の恒例行事となっています。今後も、地域とのつながりを大切にし、地域とともに育んでいく施設となるよう期待します。